

「健康で心豊かに長生きをしましょう。」

令和4年7月28日

#健康管理士 村山 章

新型コロナウイルスはとうとう第7波まで来てしまいました。第6波では一日の感染者は約十万人、今月24日の報道で一日の感染者がついに二十万人を超え、現在のところ増加傾向が止まらないようです。オミクロン株「BA.5」は重症化率、致死率は低いようですが、ワクチンや感染を通じてできた抗体をすり抜ける力が強く、非常に感染の伝播力は強いようです。ウイルスも生き残るために必死で変化しているので、感染に対するルールを変えない限り、人間とのせめぎ合いは続きそうです。

23日の読売新聞によると、米ホワイトハウスは21日にバイデン大統領(79)が新型コロナウイルス検査で陽性になったと明らかにしました。カマラ・ハリス副大統領が濃厚接触者に該当すると考えられるそうですが、必要なワクチンを接種済みのため隔離処置は取られず、公務予定に変更はないとのことでした。

社会経済活動を優先する姿勢は、欧米が先行しましたが、日本でも社会経済活動を重視するため、現時点では行動制限は取られていません。若い人のワクチン接種率が低く39歳までの感染者が全体の61.9%を占めるという報道もありました。ワクチン接種すれば感染しないとは言えないようですが、重症化は避けられますし感染の確率は低くなります。どんどんワクチン接種も進めましょう。そして3密(密接、密集、密閉)を避けてマスクを着用し、手洗い、換気をはじめ基本的な感染対策を行えば感染の可能性はゼロに近くなります。社会経済活動を維持することは重要です。

夏休みで帰省や旅行も増えると思います。おじいちゃん、おばあちゃんに会う場合は前もって検査を受け、海では人と人の距離を2m以上開けるよう気を付けるなど2年半で学んだことを実行し、社会経済活動に支障が出ないようにと願っています。一方、ウイルスを活用したガンや難病の治療薬の研究も盛んなようです。2年半以上になりました。正にウイズコロナですね。